



東北芸術工科大学 文芸学科の 教員・学生が総力を結集した 文芸誌『文芸ラジオ 10号』発売！

東北芸術工科大学の学生と教員が中心となって編集・執筆し、1年に1回発行する文芸誌『文芸ラジオ』。

特集「モブに生きる」では、『週刊ビッグコミックスピリッツ』で人気の『ひらやすみ』の真造圭伍さんや、『コミックタン』で連載中の『モブ子の恋』の田村茜さんのインタビューを掲載。

巻頭のGuest Talkには、シンガーソングライターの八木海莉さんや、お笑いトリオぱーていーちゃんのすがちゃん最高No.1さんにご登場いただいています。

ほかにも、プロ作家や文芸学科学生による小説が収録されています。すべての小説が書きおろしです。

ぜひご一読いただきますよう、なにとぞ、よろしくお願いいたします。

謹白

【媒体概要】

文芸ラジオ 10号

A5判／224ページ／本文1C

編集：東北芸術工科大学 芸術学部 文芸学科

発行：京都芸術大学 東北芸術工科大学 出版局 芸術学舎

発売：株式会社メタ・ブレーン

価格：1,100円(本体1,000円+税10%)

ISBN:978-4-910546-42-1

全国の主要書店・インターネット書店にて発売 年1回刊

【10号の主な内容】

Guest Talk 八木海莉さん(シンガーソングライター)

すがちゃん最高No.1さん(お笑いトリオぱーていーちゃん)

第1特集 「モブに生きる」

近年、「モブ」を主人公にした物語作品が増加傾向にあります。正義のヒーローのような派手さはなく、ごくふつうの人々の日常を描く作品が、なぜ現代の読者の心をつかむのでしょうか。本特集では「リアル」と「創作」の観点からモブの生き方について論考します。インタビューでは「マンガ大賞2024」にノミネートされた『ひらやすみ』の真造圭伍さん、実写映画化される『モブ子の恋』の田村茜さん、お笑い芸人どきどきキャンプの佐藤満春さん、教育学者の阿比留久美さん、精神科医の泉谷閑示さんにお話をうかがいました。さらに、主人公タイプ別作品紹介やモブあるある、モブに関する意識調査など、記事も充実！

第2特集 「コールドスリープから目覚めたら」

もし、未来への長い眠りにつくとしたら、目覚めた時にどんな世界になっていると思いますか。女優の中江有里さん、文筆家の藤岡みなみさん、声優の池澤春菜さん、女優・声優の佐藤日向さん、お笑いタレントのDr.ハインリッヒ幸さん、古代ギリシャ研究家の藤村シシンさん、小説紹介クリエイターのけんごさんに、それぞれお話を書いていただきました。

☆小説

小説は、加藤千恵さん、山本幸久さん、真梨幸子さん、蝉川夏哉さん、望月麻衣さん、鈴村ふみさんの書き下ろし短編を掲載！

<文芸学科HP> <https://bungei.tuad.ac.jp/>

読者プレゼント・書評等への 掲載をご検討ください

『文芸ラジオ』発売の情報をご紹介いただけませんか？
献本・読者プレゼントなど、ご対応させていただきますので、下記までお気軽にご連絡ください。

【お問い合わせ】

〒990-9530 山形県山形市上桜田3-4-5
東北芸術工科大学 文芸準備室
TEL 023-627-2010 FAX 023-627-2081
E-mail bungeiradio@gmail.com